



LINE公式アカウント
10月末まで
抽選で豪華景品
が当たる登録
キャンペーン中!



発行所
東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部
東京都三鷹市上連雀7-33-8
電話 0422(47)9101
Fax 0422(47)9104
発行責任者 竹内 敦



コーデンでアンケートをとる渡辺副委員長(左端)

【組織部発】組合の仲間を増やす「秋の拡大月間」も残すところ2週間を切りました。10月5日現在の加入成果は28人・1・40%(昨年比11人増)の到達となっています。分会別では新川中原分会が目標達成しました。例年に比べて事業所の新入社員による加入が好調なことが要因としてあげられます。また、9月20日・27日には「コーナンPR O 宣伝行動」に役員を

中心に取組み、アンケートの聞き取りを行いました。中には、石綿の講習などで対話が進み、土建への加入を検討するといった方もいました。拡大月間も残りわずかですが、土建国保やインボイスへの対応、石綿法改正など仲間との対話を旺盛に広げ、最後まで全分会の目標達成に向けてみなさんのご協力をお願いいたします。

秋の大目標達成へラストスパート



150人の仲間が笑顔で交流

10/1 よみうりランドで中間決起を開催

秋の拡大月間の中間決起としては4年ぶりとなる「よみうりランドBBQ」を10月1日(日)に開催、組合員・家族あわせて150人の仲間が参加しました。



肉を焼ながら仕事の話しもはずみます

牟礼北野分会では、「分会でバス1台分の参加を目指そう」と分会役員が中心となって声をかけを行い、50人を超える参加となりました。また、新川中原分会からは事業所の

技能実習生の仲間が全員で参加、大沢分会からも後継者世代の仲間が家族で初参加するなど多くの新しい顔が見られました。BBQ交流会では、肉を焼きながらお互い職種など自己紹介をして仕事の交流を行い、後半は高橋組織部長から「拡大月間の取組み」、小林社保対部長から「支部集団健診」、木屋技対部長から11月の「石綿特別教育」についてそれぞれ訴えがされました。また、最後にはお楽しみ抽選会を行い、1等の高級ト

スターは鈴木洋孝さん(牟礼北野分会)下写真)が見事ゲットしました。参加者からは「仕事のつながりができた」「子ども達も大変楽しめました」と好評のなかでよみうりランドBBQは終了、笑顔の絶えない交流会となりました。



鈴木洋孝さん(右から2人目)と東山分会長(右端)

インボイス止めるまで声上げよう 地区労・民商と「怒りの総行動」



インボイス導入直前の9月29日、三鷹武蔵野支部、武三地区労、三鷹民商、武蔵野民商の共催で武蔵野公会堂にて「インボイス反対! 怒りの総行動」を開催、全体で60人が参加しました(支部からは29人参加)。はじめに主催者を代表して島村委員長から「インボイスは事業者はもとより市民にとっても多大な影響を及ぼします。本当に大変な今こそ私たちが声を上げなければこの状況を変えることはできません」とあいさつが



されました。また佐伯税理士を講師に迎え「インボイス反対のオンライン署名が国内最大の54万人を超え、岸田首相の秘書が受け取らざるを得ない状況まで追い詰めることができました。インボイスの導入により、この先消費税増税が狙われることになりま

す。政令や省令によりいつでもインボイスを止めることはできません。これから運動を続けていくことが重要」と話していただきました。また、STOPインボイスの小泉なつみさんからメッセージが寄せられ、三鷹・武蔵野の両市からも5人の市議が参加し連帯のあいさつをしていただきました。

インボイス個別相談会

【税金対策部発】インボイス制度はただ登録をすればよいのではなくインボイスの登録申請をした方も、今後の実務や確定申告などの対応に不安を覚える方は下記相談会にご参加ください。

『インボイス個別相談会』

[と き] 10月27日(金)・31日(火)

①午前10~11時 ②午後1~4時 ③午後6~8時

※事前予約制。希望の方は支部までご連絡ください。

した。集会終了後にはデモ行進をおこない、週末多くの人でにぎわう吉祥寺の市民から注目がされました。10月からインボイス制度が導入されてしまいましたが、支部では引き続き反対運動を続けていくとともに、インボイスで困った仲間を取り残さないよう、一人ひとりに寄り添った相談や学習会に取り組んでいきます。▼インボイス制度は開始されましたが、止めさせるための運動はこれからも続いています。最後に「STOPインボイス」主宰の小泉なつみさんから、9月29日の怒りの総行動に寄せていただいたメッセージの一部を紹介いたします。▼「STOPインボイス」の一点で、イデオロギーも職業も年齢も違う人達がつながったこと、なんて豊かなんだらうと思います。みなさんが希望です。この豊かな運動を、絶対に政治の場に活かしましょう。」

雑記林

▼10月1日から消費税のインボイス制度が導入されました。多くの免税事業者が取引先との関係で課税事業者になることを迫られ、実務対応など大変な負担を強いられることになりました。また市民にとっても全く無関係とは言えません。メーカーが価格転嫁を行うことによりさらなる値上げにつながりかねないからです。▼インボイス制度に対しては、東京土建は一貫して反対の運動を続けてきました。支部でも毎月駅頭宣伝で消費税減税とインボイスの中止を訴えてきました。またフリーランスの仲間で作る「STOPインボイス」が行ったインボイス反対のオンライン署名では、国内最大となる54万人以上の反対の声が集まりました。しかし、岸田政権はそういった私たち国民の声には全く耳を傾けませんでした。▼インボイス制度は開始されましたが、止めさせるための運動はこれからも続いています。最後に「STOPインボイス」主宰の小泉なつみさんから、9月29日の怒りの総行動に寄せていただいたメッセージの一部を紹介いたします。▼「STOPインボイス」の一点で、イデオロギーも職業も年齢も違う人達がつながったこと、なんて豊かなんだらうと思います。みなさんが希望です。この豊かな運動を、絶対に政治の場に活かしましょう。」

